

リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/4)

(公社)応用物理学会
教育企画委員会 委員長殿

2022年 11月 11日

開催支部 ：東海支部	
開催責任者 （支部長）：若原昭浩	公印略
開催連絡責任者 ：藤原裕司	
連絡先 ：〒514-8407 三重県 津市栗真町屋町 1577 三重大学工学研究科 物理工学専攻	TEL:059 231 9406 E-mail:fujiwara@phen.mie-u.ac.jp

下記のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支を纏めてご記載，もしくは会場毎収支のご記載，どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上，ご報告ください。オンライン会場と
対面実施会場は該当ページを複製し，分けてご報告ください)

事業名 ：令和4年度リフレッシュ理科教室（東海支部）：リフレッシュ理科教室及びオンラインリフレッシュ理科教室（オンデマンド型及びリモート型理科教室）			
リフレッシュ理科教室補助金額 ：		470,000 円	
開催日 ：2022年 6月5日から2022年 11月31日まで			
開催場所 ：東海支部（詳細は後述）			
決 算 （収入合計と支出合計は同額になります）			（単位：円）
収 入		支 出	
リフレッシュ理科教室補助金	470,000	印刷製本費 （資料・チラシ作成等）	252,298
参加費	0	賃借料（機材保管等）	597,600
広告展示料	0	業務委託費	660,000
支部からの支援金	1,000,000	会議費（弁当代等）	109,827
企業等からの協賛金等	1,200,000	通信運搬費（郵送料等）	89,270
企業からの寄附金	50,000	消耗品費（実験材料・文具代等）	433,983
助成金（県・市など）	0	臨時雇賃金 【支払人数計 名】 （アルバイト賃金等）	0
雑収益（受取利息、材料費）	29,509	諸謝金 【支払人数計 名】 （講師謝礼等）	0
		システム利用料、振込手数料など	38,874
		旅費交通費	305,270
		支部への戻入れ	262,387
合 計	2,749,509	合 計	2,749,509

なお、応用物理学会応用物理学学術・教育奨励基金、応用物理学会将来基金に申請済みであるが
報告時点で承認結果が届いていないのでこれには含めていません。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/4) (対面実施形式)

下記のとおりご報告いたします。

事業名 ：リフレッシュ理科教室　－　作って考えよう　光の不思議！　－									
開催日 ：　　2022年　6月　5　日から　2022年　11月　31　日まで									
開催場所 ：名古屋市、豊橋市、岐阜市、甲府市、浜松市、松阪市、郡上市など、下記を参照。									
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）：合計　469名 <table><tr><td>内訳</td><td>① 児童・生徒：</td><td>238名</td></tr><tr><td></td><td>② 保護者・一般：</td><td>142名</td></tr><tr><td></td><td>③ 教諭等：</td><td>89名</td></tr></table>	内訳	① 児童・生徒：	238名		② 保護者・一般：	142名		③ 教諭等：	89名
内訳	① 児童・生徒：	238名							
	② 保護者・一般：	142名							
	③ 教諭等：	89名							
特記事項 （委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。） 例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など 東海支部では、開催時期が比較的早い岐阜会場は今年のテーマであるが、他は全て同じ今年のテーマで実施。教員対象理科教室は、自由参加の名古屋会場、研修会を兼ねた浜松会場、山梨会場、岐阜会場、三重会場で例年実施されている。出張理科教室は、特定の小学校を選択し、毎年、各県を巡って実施している。オンライン理科教室は名古屋で全体の進行を見ながら各地の幹事で指導を行っているが、しっかりした指導をするには、やはり各地でせいぜい2組の参加者が適切な人数のようである。 オンデマンド理科教室はHPに掲載したコンテンツの充実を心がけているが、一般市民が材料を揃えて工作することは甚だ難しいようで、工作キットを郵送する必要がある。この反省から、支部では工作キットプレゼント企画を立ち上げ、10組から5組程度の希望者をLINE公式アカウントで募集して、工作キットを送り、自作してもらっている。また、個別の依頼により、出前授業にも対応している。									

1) 第25回リフレッシュ理科教室（岐阜会場：児童対象）

日 時：2022年6月5日(日) 10:30～14:45

場 所：岐阜市科学館

演 題：「伝わる？伝える？おもしろ工作2」2テーマ：何がでるかな？ふしぎな光るミラー、クルクル回ろう！2人でスピン-磁石のおもちゃ-

スタッフ：大橋史隆、他幹事9名

参加者：午前(保護者18名、児童29名)、午後(保護者14名、児童29名)

参加費：無料

2) 第25回リフレッシュ理科教室（浜松会場：児童対象）

日 時：2022年6月25日(土) 10:30～15:00

場 所：クリエート浜松

演 題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」2テーマ：どこまでも続くよ！ 光のトンネル、音声光通信にちょう戦！

スタッフ：伊藤 哲、他幹事10名

参加者：午前(保護者17名、児童30名)、午後(保護者20名、児童29名)

参加費：無料

3) 第25回リフレッシュ理科教室（浜松会場：先生対象）

日 時：2022年8月2日(火) 13:00～15:00

場 所：浜松市江西中学校

演 題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」1テーマ：音声光通信にちょう戦！

スタッフ：伊藤 哲、他幹事3名

参加者：先生59名

参加費：無料

4) 第25回リフレッシュ理科教室（名古屋会場：先生対象）

日時：2022年8月5日（金） 14:00～16:15

場所：名古屋市科学館

演題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」2テーマ：どこまでも続くよ！ 光のトンネル、音声光通信にちょう戦！

スタッフ：伊藤昌文、他幹事16名

参加者：先生20名

参加費：無料

5) 第25回リフレッシュ理科教室（名古屋会場：児童対象）

日時：2022年8月6日（土） 10:15～15:30

場所：名古屋市科学館

演題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」2テーマ：どこまでも続くよ！ 光のトンネル、音声光通信にちょう戦！

スタッフ：伊藤昌文、他幹事15名

参加者：午前（児童23名）、午後（児童20名）

参加費：無料

6) 第25回リフレッシュ理科教室（山梨会場：先生対象）

日時：2022年8月8日（月） 15:00～16:30

場所：山梨県立科学館

演題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」1テーマ：音声光通信にちょう戦！

スタッフ：有元圭介、他幹事3名

参加者：先生13名

参加費：無料

7) 第25回リフレッシュ理科教室（山梨会場：児童対象）

日時：2022年8月9日（火） 13:00～16:30

場所：山梨県立科学館

演題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」2テーマ：どこまでも続くよ！ 光のトンネル、音声光通信にちょう戦！

スタッフ：有元圭介、他幹事10名

参加者：午前（児童26名）、午後（児童28名）

参加費：無料

8) 第25回リフレッシュ理科教室（松阪会場：児童対象）

日時：2022年8月21日（日） 11:00～14:00

場所：みえこどもの城

演題：「作ろう！不思議な楽しい工作」2テーマ：恐竜バトル、望遠鏡

スタッフ：青木裕介、他幹事2名、現地ボランティア3名、館員3名

参加者：午前（児童6名、保護者6名）、午後（児童10名、保護者12名）

参加費：無料

9) 第25回リフレッシュ理科教室（豊橋会場：児童対象）

日時：2022年9月23日（金） 10:15～15:30

場所：MUSASHi Innovation Lab CLUE

演題：「つくって考えよう ヒカリの不思議！」2テーマ：どこまでも続くよ！ 光のトンネル、音声光通信にちょう戦！

スタッフ：土谷徹、他幹事2名、ボランティア4名

参加者：午前（児童4名、保護者1名）、午後（児童8名、保護者4名）

参加費：無料

10) 令和4年度出張リフレッシュ理科教室（那留会場：児童・先生対象）

日時：10月14日（金）15時～17時※、15日（土）8時30から11時

場所：郡上市立那留小学校（岐阜県）

演題：「不思議な科学の世界」

2テーマ：恐竜バトル（低学年）、電磁力スペースシャトル（高学年）

スタッフ：羽瀧仁恵他、幹事9名

参加者：児童51名、教員10名、保護者30名

参加費：無料

※会場設営・リハーサルと現地教員打ち合わせ

リフレッシュ理科教室実施報告書 (3/4) (オンライン実施形式)

下記のとおりご報告いたします。

事業名：オンラインリフレッシュ理科教室（東海支部）－(キラキラ輝く LED 星座盤を作ろう！)－

開催日：2022 年 10 月 1 日（土）から 2022 年 10 月 1 日（土）まで

開催場所（同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください）：

オンライン会場（ZOOM）：浜松, 岐阜, 甲府, 津, 名古屋

参加者人数（スタッフ以外の参加者を記述してください）：合計 38 名

内訳 ① 児童・生徒： 19 名

② 保護者・一般： 19 名

③ 教諭等： 名

申し込み数 48 件、欠席 1 件。

下記情報がお分かりになる場合は、実施形態に応じて適宜ご教示ください。

PV 数（オンデマンドの場合など）：合計 回， **送付キット数**：合計 20 個。

再生回数（YouTube 動画等の場合）：合計 回， **チャンネル登録者数**：合計 人。

特記事項（委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。）

例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など

★名城大学をメイン会場として、事務局が各会場の ZOOM に参加して様子を見ながら、気になる点をチャットなどで連絡した。

PC 台数を余裕を持って用意し、全ての会場で支部の ZOOM と繋いだままにして、全会場との連絡をチャットで行えるようにするとよかった。

★時間はほぼ妥当で、適切な工作内容であった。

★各会場 4 組としたが、4 人の様子を見落としなく指導するには、昨年の 2 組の方が指導し易い印象であった。

★PC ではなくスマホで接続テストに参加された組があったが、できれば PC が良いように感じた。

★欠席者にはキットを送り、オンデマンドで工作をして貰った。

テーマ 「キラキラ輝く LED 星座盤を作ろう！」高井吉明（愛知工業大学）

幹事 浜松（伊藤、立岡、池田）、甲府（有元、田中、近藤、内山）、三重（青木、藤原）、岐阜（大橋、久米、羽瀨）、名古屋（伊藤、太田、高井、藤原）

場所 静岡大学、山梨大学、三重大学、岐阜大学、名城大学

参加者 親子 19 組（愛知県 2、岐阜県 3、三重県 1、静岡県 6、山梨県 4、宮城県 1、神奈川県 2、福岡県 1、合計 20 組の内、欠席 1 組、応募者 42 組

実施状況

13 時より幹事が支部 ZOOM 会議に参加して最終打ち合わせ。

14 時より 5 会場でオンライン工作開始。15 時過ぎから 16 時ほどの間に各地、順次、工作。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (4/4) (オンデマンド実施形式)

下記のとおりご報告いたします。

事業名 ：工作キットプレゼント（東海支部）
開催日 ：2022年 7月4日から2022年 11月31日まで
開催場所 （同じ場所で複数回開催する場合は、日付も複数日ご記入ください）： Web上、オンデマンド工作教室 申込み開始日：第1回7月4日、第2回10月7日、第3回10月28日人材育成・教育企画委員会
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）： <u>合計32名</u> 内訳 ① 児童・生徒： 16名 ② 保護者・一般： 16名 ③ 教諭等： 名 申し込み数48件、欠席1件。 下記情報がお分かりになる場合は、実施形態に応じて適宜ご教示ください。 PV数 （オンデマンドの場合など）： <u>合計 回</u> ， 送付キット数 ： <u>合計 32 個</u> 。 再生回数 （YouTube 動画等の場合）： <u>合計 回</u> ， チャンネル登録者数 ： <u>合計 人</u> 。
特記事項 （委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。） 例：各会場の運営や参加対象などの特徴、教員対象の講演会・講習会、教育委員会との連携、地方公共団体との協力、他の団体との協力など。また、補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など ★支部に在庫のある工作キットを一般者向けにプレゼントして、オンデマンドで作り方を参照して頂き、自宅で工作する企画 ★第3回は人材育成・教育企画委員会主催の企画に参加したものでおうぶつクラブ会員が対象。 ★東北支部ではこのようなプレゼント企画とは称していないが、実質的には同じ内容で、多数の希望者に工作キットを郵送しており、手間が大変です。幹事の皆様のご尽力には感服します。 ★東北支部のように当選者を多くできないが希望者はあるようです。

応物本会 HP「過去のリフレッシュ理科教室」への掲載事項 (以下の①, ②から掲載方法をご選択の上, 報告事項(写真等を含む)を御記載ください. 適宜, 理事会にも活動報告をさせていただきます.)

「過去のリフレッシュ理科教室」

https://www.jsap.or.jp/refresh/refresh_past

いずれかに○をご記入ください.

① () 上記ページからリンク先の各支部・分科会 HP にて下段写真等を掲載予定

② (○) 上記ページから下段写真等を直接リンク・掲載希望

() ここに掲載する写真等は HP に掲載しても良い内容をお願いいたします.
※肖像権などにご配慮いただき, 後ろから撮影した写真等をご利用ください.



岐阜会場 (左から児童: 2人でスピン、児童: 光るミラー、保護者の理科教室)



山梨会場 (左から教員、児童: 光のトンネル、児童: 音声光通信の理科教室)



浜松会場 (左から児童: 光のトンネル、児童: 音声光通信、保護者の理科教室)



名古屋会場 (左から教員、児童: 光のトンネル、児童: 音声光通信の理科教室)



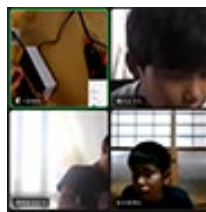
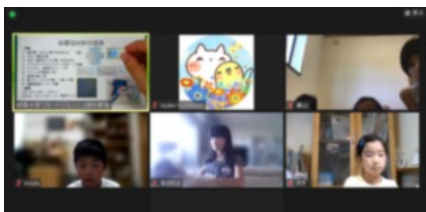
みえこどもの城会場（左から、児童：恐竜バトル、児童：望遠鏡の理科教室）



豊橋会場（左からスタッフ、児童：光のトンネル、児童：音声光通信の理科教室）



出張理科教室 那留会場（上段左から演示実験、1・2年生児童、3年生児童、
下段左から4年生児童、5・6年生児童の工作風景）



オンライン理科教室（左から岐阜地区、三重地区、山梨地区、浜松地区）



支部理科教室のLINE公式アカウントを通じて配布した工作キット
プレゼント企画のメッセージ <https://lin.ee/U63xY5A>

実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後1か月以内に**応物事務局 教育企画委員会担当宛**まで各支部長・分科会幹事長にCCで共有の上メール添付（WORD形式）にてご提出ください(原本不要です)。